



2020年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年5月11日

上場会社名 タツモ株式会社

上場取引所 東

コード番号 6266 URL <https://www.tazmo.co.jp/ja/ir/index.html>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池田 俊夫

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 亀山 重夫

TEL 086-239-5000

四半期報告書提出予定日 2020年5月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 (当社ホームページに掲載予定)

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第1四半期の連結業績(2020年1月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第1四半期	4,734	2.7	831	113.5	810	98.9	599	105.5
2019年12月期第1四半期	4,611	3.6	389	21.1	407	18.1	291	31.3

(注) 包括利益 2020年12月期第1四半期 552百万円 (75.6%) 2019年12月期第1四半期 314百万円 (9.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第1四半期	44.68	
2019年12月期第1四半期	21.76	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期第1四半期	25,921	10,770	40.9	790.46
2019年12月期	25,785	10,337	39.5	757.95

(参考) 自己資本 2020年12月期第1四半期 10,612百万円 2019年12月期 10,175百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期		0.00		9.00	9.00
2020年12月期					
2020年12月期(予想)		0.00		13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,747	15.6	717	64.9	710	78.8	497	84.1	37.02
通期	20,775	14.0	1,357	40.2	1,334	46.4	918	26.4	68.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年12月期1Q	13,508,300 株	2019年12月期	13,508,300 株
期末自己株式数	2020年12月期1Q	82,394 株	2019年12月期	83,294 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年12月期1Q	13,425,379 株	2019年12月期1Q	13,414,512 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	10
(受注状況)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における経営環境は、米中貿易摩擦の長期化や新型コロナウイルスの感染拡大の影響により経済活動が急速に減速し、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループが属する半導体・液晶業界におきましては、PCやスマートフォン関連の需要の減少が見られましたが、一方において、サーバーや5G（次世代移動通信）向けなどの電子部品の需要の拡大を見込んだ設備投資は堅調に推移いたしました。

また、2020年1月1日付で連結子会社のアプリシアテクノロジー株式会社を吸収合併いたしました。

このような状況のなか当社グループは、中長期的な成長に向けて、出張等に制限のある中で顧客ニーズに対応した装置の開発や生産活動を維持してまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は47億34百万円（前年同期比2.7%増）、営業利益8億31百万円（前年同期比113.5%増）、経常利益8億10百万円（前年同期比98.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益5億99百万円（前年同期比105.5%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

（プロセス機器事業）

半導体装置部門につきましては、半導体関連の設備投資が慎重な傾向にありますが、台湾の後工程向けの半導体製造装置の引渡しが完了したため、売上高は16億57百万円（前年同期比121.7%増）となりました。

搬送装置部門につきましては、納期や価格は厳しい状況で、売上高は11億9百万円（前年同期比19.0%減）となりました。

洗浄装置部門につきましては、国内メーカーで洗浄装置の引渡しが早期に完了したため、売上高は5億92百万円（前年同期比258.3%増）となりました。

コーター部門につきましては、海外の大型装置の販売減少のため、売上高は1億34百万円（前年同期比78.9%減）となりました。

以上の結果、プロセス機器事業の売上高は34億94百万円（前年同期比19.7%増）、営業利益7億59百万円（前年同期比213.3%増）となりました。

（金型・樹脂成形事業）

金型・樹脂成形事業につきましては、スマートフォン関連の需要低迷の影響はありましたが、コスト削減効果があり、売上高は3億66百万円（前年同期比2.3%増）、営業利益7百万円（前年同期比185.2%増）となりました。

（表面処理用機器事業）

表面処理用機器事業につきましては、車載用プリント基板メーカーの設備投資は比較的堅調でありましたが、製造拠点の中国工場の稼働が新型コロナウイルスの影響で大幅に低下したことにより、売上高は8億73百万円（前年同期比34.5%減）、営業利益57百万円（前年同期比60.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は190億56百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億99百万円増加しました。これは装置売上に伴う「電子記録債権」の増加が主な要因であります。有形固定資産は59億10百万円となり、前連結会計年度末より39百万円減少しました。これは減価償却の進行が主な要因であります。無形固定資産は1億64百万円となり、前連結会計年度末より2百万円増加しました。これは新システムの取得により「ソフトウェア」が増加したことが主な要因であります。

これらの結果、当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1億36百万円増加し、259億21百万円となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は116億21百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億92百万円の減少となりました。これは、装置の売上に伴い「前受金」が減少したことが主な要因であります。固定負債は35億29百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億4千万円の減少となりました。これは、「退職給付に係る負債」の減少が主な要因であります。

これらの結果、当第1四半期連結会計期間末の負債総額は、前連結会計年度末に比べ2億96百万円減少し、151億51百万円となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は107億70百万円となり、前連結会計年度に比べ4億33百万円の増加となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等による「利益剰余金」の増加が主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、世界経済が予想以上に減速いたしております。

連結業績予想につきましては、現時点では、ほぼ当初の計画通りに推移しており、また、新型コロナウイルス感染拡大による影響が限定的であることから、2020年2月14日に公表いたしました「2020年12月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日～2020年12月31日)から変更はしておりません。しかしながら、今後の新型コロナウイルス感染拡大状況やその収束時期によって業績が大きく変動する可能性がありますので、経営環境の動向を注視し、開示が必要と判断した場合には速やかに開示致します。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結会計期間において連結子会社であったアプリシアテクノロジー株式会社は、当社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,534,902	2,391,790
受取手形及び売掛金	3,992,565	3,652,782
電子記録債権	1,634,659	2,233,189
たな卸資産	9,882,294	10,024,543
その他	812,331	753,786
流動資産合計	18,856,753	19,056,092
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,701,119	3,659,524
機械装置及び運搬具（純額）	554,147	508,808
土地	1,259,555	1,259,555
その他（純額）	435,463	482,504
有形固定資産合計	5,950,285	5,910,393
無形固定資産		
のれん	10,204	—
ソフトウェア	146,485	159,043
その他	5,822	5,795
無形固定資産合計	162,513	164,838
投資その他の資産		
投資有価証券	1,064	1,113
繰延税金資産	379,147	368,538
その他	435,596	420,832
投資その他の資産合計	815,808	790,484
固定資産合計	6,928,607	6,865,717
資産合計	25,785,360	25,921,810

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,672,324	1,849,379
電子記録債務	1,109,913	1,148,751
短期借入金	2,176,777	2,171,531
未払金	1,245,648	1,020,571
未払法人税等	102,635	243,540
前受金	5,009,685	4,606,315
賞与引当金	127,921	207,934
製品保証引当金	236,697	244,720
株式給付引当金	6,955	10,096
その他	125,512	118,844
流動負債合計	11,814,070	11,621,683
固定負債		
社債	300,000	300,000
長期借入金	2,541,886	2,480,340
株式給付引当金	184,483	193,924
役員退職慰労引当金	14,811	11,266
役員株式給付引当金	53,829	60,480
退職給付に係る負債	185,615	47,147
資産除去債務	127,244	126,092
その他	225,954	310,359
固定負債合計	3,633,824	3,529,611
負債合計	15,447,894	15,151,294
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,724,067	2,724,067
資本剰余金	2,645,988	2,645,988
利益剰余金	4,999,264	5,477,569
自己株式	△184,119	△182,100
株主資本合計	10,185,200	10,665,524
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	109	129
繰延ヘッジ損益	—	△1,200
為替換算調整勘定	△9,818	△51,783
その他の包括利益累計額合計	△9,708	△52,854
非支配株主持分	161,973	157,845
純資産合計	10,337,465	10,770,515
負債純資産合計	25,785,360	25,921,810

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
売上高	4,611,917	4,734,822
売上原価	3,377,501	3,051,243
売上総利益	1,234,415	1,683,579
販売費及び一般管理費	844,783	851,725
営業利益	389,631	831,854
営業外収益		
受取利息	2,145	1,507
為替差益	6,736	—
補助金収入	23,288	11,570
その他	4,668	5,049
営業外収益合計	36,839	18,127
営業外費用		
支払利息	15,703	8,385
為替差損	—	29,740
その他	3,337	1,637
営業外費用合計	19,041	39,763
経常利益	407,429	810,218
特別利益		
固定資産売却益	9,999	—
特別利益合計	9,999	—
税金等調整前四半期純利益	417,429	810,218
法人税等	124,122	209,252
四半期純利益	293,307	600,966
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,347	1,100
親会社株主に帰属する四半期純利益	291,959	599,865

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
四半期純利益	293,307	600,966
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	20	19
繰延ヘッジ損益	△5,408	△1,200
為替換算調整勘定	26,788	△47,194
その他の包括利益合計	21,400	△48,375
四半期包括利益	314,707	552,590
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	311,195	556,719
非支配株主に係る四半期包括利益	3,511	△4,128

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	プロセス機器 事業	金型・樹脂 成形事業	表面処理用 機器事業			
売上高						
外部顧客への売上高	2,920,456	357,882	1,333,577	4,611,917	—	4,611,917
セグメント間の内部売上高 又は振替高	60,612	16,754	16,208	93,575	△93,575	—
計	2,981,069	374,636	1,349,786	4,705,492	△93,575	4,611,917
セグメント利益	242,374	2,685	144,571	389,631	—	389,631

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間売上の消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	プロセス機器 事業	金型・樹脂 成形事業	表面処理用 機器事業			
売上高						
外部顧客への売上高	3,494,986	366,050	873,785	4,734,822	—	4,734,822
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	21,583	4,844	26,427	△26,427	—
計	3,494,986	387,633	878,629	4,761,249	△26,427	4,734,822
セグメント利益	759,422	7,659	57,604	824,687	7,167	831,854

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引に係る未実現利益の調整であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

4. 補足情報

(受注状況)

当第1四半期連結累計期間の受注状況をセグメントごとに示すと次のとおりであります。

1. 受注高

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日) (千円)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日) (千円)	前年同期比 (%)
プロセス機器事業	2,784,003	5,515,524	198.1
半導体装置	646,002	561,390	86.9
搬送装置	1,282,254	1,740,905	135.8
洗浄装置	102,342	1,804,863	—
コーター	753,403	1,408,364	186.9
金型・樹脂成形事業	311,186	351,310	112.9
表面処理用機器事業	2,235,052	845,844	37.8
合計	5,330,242	6,712,678	125.9

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

2. 受注残高

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日) (千円)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日) (千円)	前年同期比 (%)
プロセス機器事業	9,751,465	13,236,358	135.7
半導体装置	1,498,048	1,227,518	81.9
搬送装置	2,078,799	2,410,790	116.0
洗浄装置	2,199,342	4,528,430	205.9
コーター	3,975,274	5,069,619	127.5
金型・樹脂成形事業	162,702	187,956	115.5
表面処理用機器事業	3,109,274	1,799,653	57.9
合計	13,023,442	15,223,968	116.9

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。